

## 日本小児泌尿器科学会（2024年）学会賞 基礎部門

### 腹腔内尿暴露動物モデルを用いた尿性腹膜炎に関する組織学的検討

雪本 弥仁雅（佐賀大学医学部 泌尿器科学講座）

この度は学会賞を受賞することができ、大変光栄に思います。選考委員の先生方、座長の先生方、ご指導いただいた先生方に深く感謝申し上げます。

今回の研究は腹腔内尿曝露と尿性腹膜炎に関する動物モデルを用いた研究でした。尿性腹膜炎に関する症例報告は散見されますが、腹腔内尿曝露との関連についての基礎研究はこれまでありませんでした。腹腔鏡手術やロボット手術が広く行われるようになり、腹腔内に尿が曝露する術式は多くあると思いますが、実際に尿性腹膜炎となる症例を経験することはほとんどありませんでした。そこで、腹腔内尿曝露と尿性腹膜炎との関連について研究を行う運びとなりました。初めての基礎研究で思考錯誤しつつ、講座の先生方に指導いただき、研究を進めていくことができました。

今回の研究を通して、基礎研究で結果が出た際の喜びや、日常診療における疑問を基礎研究で明らかにすることの意義を実感することができました。

これからも小児泌尿器科の発展に貢献できるよう、また、研究成果を日常診療に生かせるよう、精進して参りたいと思います。今回は誠にありがとうございました。重ねてお礼申し上げます。